

# つながる はぐくむ 神奈川県

## 子育てアンケートから見えてきた 親にもよかった！ 外遊び

神奈川県では1,000人をこえる子育て中の方に、日頃の子育てへの思いや状況についてご意見をいただきました。アンケート結果からみえてくる子育ての現状をもとに、今後も子育てしやすいまちづくりを進めていきます。

### 調査内容

対象：令和元年7～9月の乳幼児健診受診者 1,370人(4か月児：395人、1歳6か月児：460人、3歳児：515人)

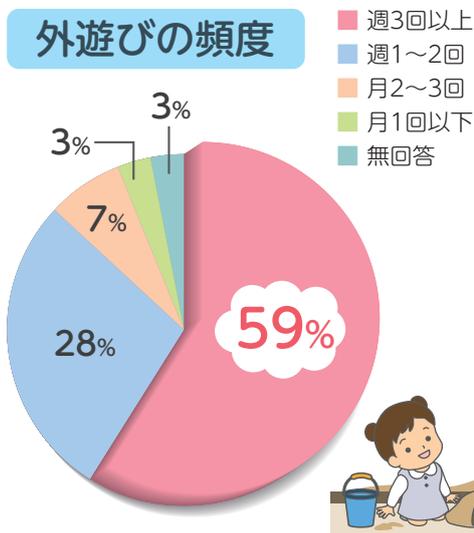
回答数：1,107人(回収率 80.8%)

回答者の97.9%は母親

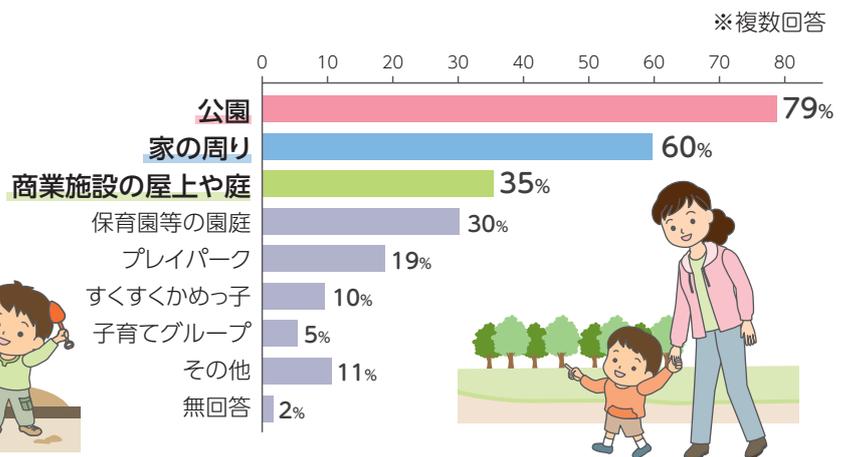
質問項目：子育てへの思い、子育ての相談・協力、近隣との関係、親子の遊び、区の子育て支援事業の利用、すくすくかめっ子について等

※グラフの構成比は小数点以下を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはなりません。

### 外遊びの頻度



### 外遊びの場所



普段どの程度外遊びをするのか質問したところ、半数以上が週3回以上外遊びをしているとの回答でした。遊ぶ場所は公園、家の周り、商業施設の順になっており、身近な場所で遊んでいることがわかります。

### コラム

様々な遊びを中心に、毎日合計60分以上楽しく体を動かすことが大切です。幼児期の遊びは、生涯にわたって心身ともに健康に生きるための基盤を培います。丈夫で健康な体になるほか、意欲的に取り組む心が育まれたり協調性やコミュニケーション能力が育ちます。

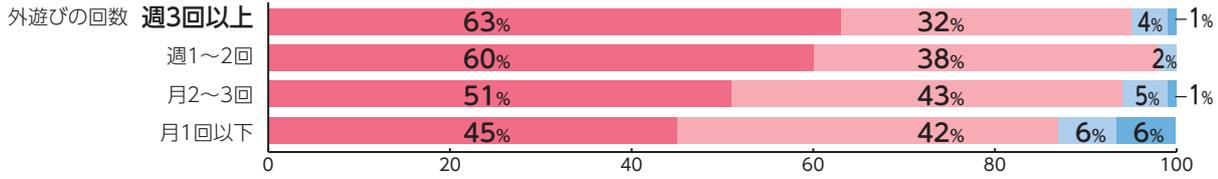
(平成24年 文部科学省「幼児期運動指針」より)



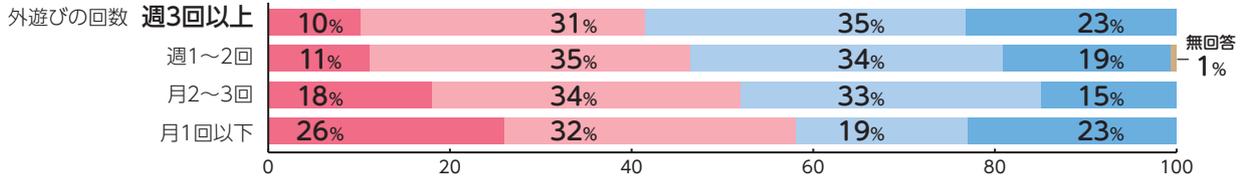
## 外遊びと親の気持ち

■ そう思う                      ■ どちらかといえばそう思わない  
 ■ どちらかといえばそう思う    ■ そう思わない

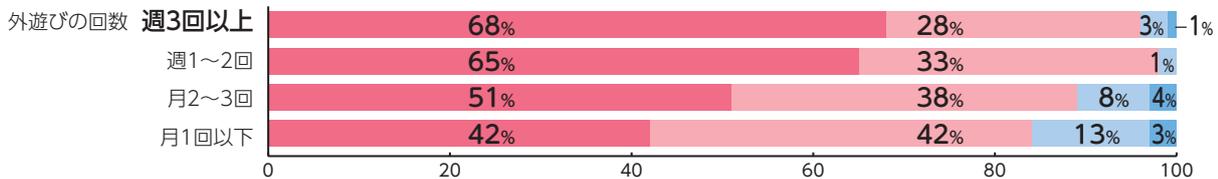
### 子育ては楽しいですか？



### 子どもにイライラしますか？



### 子育てによって自分自身も成長しましたか？



外で遊ぶ機会の多い人の方が、子育てを楽しんでいると感じたり、親自身の成長を感じる割合も高くなっています。子どもへのイライラも外遊びの頻度が高くなるにつれ、やわらぐ傾向にあります。外で遊ぶことで、親も子どものびのびと過ごせるのかもしれないね。

## まとめ



今回のアンケート結果から、外遊びは子どもの育ちに必要な力が育まれるだけでなく、親の子育てへの気持ちにもプラスの影響があることがわかりました。

神奈川県では平成8年の「神奈川県子育て支援事業 仲間と楽しく子育てどろんこあそび」以降、子どもの外遊びを推進しています。今後も身近な場所で親子が外遊びを楽しめるように、イベントや講演会による啓発、外遊び活動を行っているグループへの支援等を継続していきます。



## 親子で外遊びを楽しもう！



### 身近な公園

区内には様々な公園があり、季節によって自然の移り変わりも楽しめます。主な公園を紹介した「神奈川県外遊びマップ」を区役所や地域子育て支援拠点かなーちえで配布中。



### 外遊び体験イベント

外遊びが苦手、遊び方がわからない方にオススメ。毎年、春と秋に区内近郊の公園で身近な草木を使った遊びを体験できるイベントを開催しています。赤ちゃん連れのお母さんからも好評です。



### 外遊び応援隊



子育ての先輩たちが外遊びの楽しさを共有したいと、区内4か所の公園で定期的に外遊びを行っています。



### プレイパーク

「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーとした誰でも遊べる自由な遊び場で、区内3か所にあります。



### 子育てグループ

就園前の親子が自主的に活動しているグループで、誰でも参加することができます。外遊びを行っているグループの詳細は区役所でチラシを配布しています。

### 園庭開放

保育園や幼稚園に通園していない親子に園庭を開放しています。

